✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧

✧　実践予報技術講習会第１期基本コースが開講しました

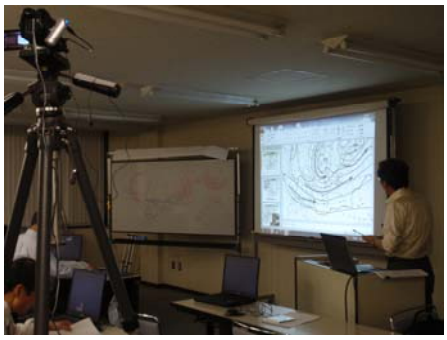
　気象業務支援センターは気象予報士あるいは気象業務の実務に従事しておられる方を対象に、実践予報技術講習会を実施して、解析あるいは解説技術の向上を目指しています。平成 23 年度の講習が 5 月 11 日から気象業務支援センターのある東ネンビル会議室で始まりました。

　平成23年度は大枠で年3回の講習期間を設け、それぞれの期間で時季にあった気象テーマを軸に、基本コース、実践コース、応用コースと月単位で分けたコースごとに基本的な解析、多様な気象現象の理解、ＧＰＶデータなど各種データの活用をつうじて、受講生の方の技術レベルの向上を図っています。

　5 月から 7 月までの第 1 期では「春から初夏にかけての天候」と題して、春季に多い寒冷低気圧や梅雨前線などのこの時季に特徴的な気象現象について解析や実習をつうじて受講された方の理解を深めています。

　基本コースは定員を超える方から申し込みがあり、残念ながら次回以降に回っていただいた方もおられます。9～11 月の第 2 期、来年 1～3 月の第 3 期も時期にあったテーマを設けて、開催しますので、機会をとらえてチャレンジしてみてください。

　今回の講習から講義の模様をビデオに収録し、講義資料なども収録した学習用の DVD を作成しています。遠隔地で講習の機会がない方に活用頂けるよう近々頒布を開始する予定です。



（上：講義風景、下：講義を撮影するカメラ）